

36 自治体DX推進研修

～組織改革とマネジメント～



目的	DXの推進に向けた組織運営に当たり、自治体DXを推進するために必要な視点や考え方を理解し、醸成を促す方法を学ぶとともに、人材の育成や人材戦略について体系的に学ぶ。		
内容	(1) 自治体DX推進の背景や意義、取組内容、具体的な進め方に関する基礎知識を、他自治体の事例やデモの紹介、グループワークを交えて体系的に身につける。 (2) 職員がDX推進のための知識やスキルを習得し、実際の行動や成果に結びつけるための人材育成や体制づくり、組織文化変革に関する課題と解決策を学ぶ。		
実施月日	令和6年7月31日(水)		
対象者 ・ 定員	<市町村職員との合同研修>		
	県職員	課長補佐級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員	15名
		課長級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員	15名
	市町村職員	課長補佐等以上の市町村職員	18名
研修講師	立命館アジア太平洋大学 准教授 有限会社D's Link 取締役CEO 狩野 英司(かのう えいじ)氏		
プロフィール	中央官庁、大手シンクタンク、大手メーカー勤務を経て現職。 行政機関や企業の業務・システム改革、デジタル・ガバメントに関する調査研究に長年携わる。 2020年に筑波大学発ベンチャーD's Link を第二創業、地域DX人材育成に取り組む。 <主な役職等> 立命館アジア太平洋大学 准教授 有限会社D's Link 取締役CEO 一般社団法人 行政情報システム研究所 主席研究員 事業構想大学院大学 客員准教授 福井県 未来戦略アドバイザー (CDO補佐官) 調布市 デジタル行政推進アドバイザー <資格等> 情報処理技術者 (ITストラテジスト、プロジェクトマネージャー) 米国PMI認定PMP 筑波大学大学院修了、修士(経営学)・博士(システムズ・マネジメント) 主な著書: 「自治体職員のための入門デジタル技術活用法」(ぎょうせい) 「自治体職員のためのデジタル技術の基礎知識」(月刊 J-LIS)		
昨年度 受講者の声	> 専門用語やこれまであまり触れていない講義だったため、理解できるか不安があったが、先生の話がわかりやすく、引用やスライドも的確だったため、よく理解できた。 > DXに関する最新情報を交えながら、推進する上でのポイントをわかりやすく解説されていた。 > ChatGPTなど実際に動く動画があり、分かりやすかった。		
日程表			

8:50	9:20	9:30	12:00	13:00	16:30
受付	オリエンテーション	1 自治体DX概論	昼食	5 サービスデザイン思考	アンケート・閉講
		2 デジタル技術の活用		6 ジャーニーマップの作成【演習】	
		3 オンライン化		7 業務改善	
		4 データ活用		8 DX人材育成・組織開発	

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、ご承知おきください。